

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	自然学習センター・北本自然観察公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県生態系保護協会
評価対象年度	平成30年度
施設所管課	みどり自然課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	日常的な巡回を行い、事故防止の対策に努めている。異常があった場合には県と随時協議の上、対策を実施している。
	法令等の遵守	A	法令違反、点検等に関して不適切な点はない。県への報告は適宜実施している。
	平等利用の確保	A	条例に定める利用日・利用時間にとどまらず、臨時開館16回、延長開館を19回実施した。利用許可については84件を適切に処理した。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	「定例自然かんさつ会」、「自然に親しむイベントデー」、「野あそび教室」、「野外の危険学習講座」など、605回実施した。
	利用状況	A	入館者数については、84,544人で、利用見込み90,000人に対して93.9%の達成率となった。4月の桜開花期の早期終了、および7～8月の猛暑の影響が大きかった。
	利用者等へのPR	A	ニュースレターの発行、HPの運営、駅等他施設へのポスター掲出のほか、マスコミ(新聞、雑誌等)、WEB掲示板等を積極的に活用している。
	適切な管理の履行	A	利用者のニーズにあわせて柔軟な人員配置等を行っている。清掃や施設点検等の管理についても適切に実施している。
	財産の適切な管理	A	修繕の必要が生じたものについては、優先順位を検討した上で対応しているほか、自前での応急的な作業が可能な案件については、適宜対応している(園路沿いの枯死木、木道や柵等)。
利用者サービスの 向上	サービス内容の向上	A	開館日・開館時間やイベント実施回数の増加など、サービス向上を実施している。
	利用者の満足度	A	利用者アンケートで「大変よい」「よい」の占める割合は98.9%、イベント実施時に行ったアンケートで「満足」「おおむね満足」の占める割合は99.0%であった。
総合評価		A	事業計画どおり、適切な管理がされている。

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性の保全等をテーマにした様々なイベントを実施した。 ・教育機関への協力などにより、人材育成事業に取り組んだ。 ・北本市の「森林セラピーロード」認定に向けた事業協力を行うなど、地域との連携も積極的に行った。 ・北本自然観察公園では、ボランティアや企業との協働により、雑木林や湿地環境の維持、外来種の駆除等を行い、生物多様性の保全に取り組んだ。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	今年度と同様に、イベント・講座の内容の充実、人材育成事業等の利用の働きかけを行うこと。